

令和8年度 B C P（業務継続計画）研修

開催要綱

1 目 的

昨今、多発している地震や大型台風、線状降水帯等による豪雨等の自然災害や、記憶に新しい新型コロナウイルスによる感染症等、福祉サービス施設・事業者は、自然災害や感染症が発生した場合であっても、必要なサービスが継続的に提供できる体制を構築しておくことが求められています。

このような状況の中、令和6年度から、高齢・障がいの福祉サービス施設・事業者は、実態に即した訓練や、研修の実施を含めた B C P（業務継続計画）策定が義務化され、策定された B C P に基づいた備えが求められています。

本研修では、既に策定された B C P の再確認を行うだけでなく、基本的なポイントを押さえつつ、より一層実効性を高めるための見直しや運用のあり方等、施設・種別ごとの留意点について、事例を踏まえ学ぶことを目的に開催します。

2 主 催

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

3 期 日（動画配信期間）

令和8年9月18日（金）から10月20日（火）まで

※上記の期間内であれば、いつでも何回でも動画視聴することができます。

4 研修方法

動画配信（180分程度）

5 定 員

定員制限なし

6 対象者

社会福祉施設・事業所（主に入所・通所事業）の危機管理責任者・対応者、BCP担当者等、社会福祉施設・事業所のすべての職員

8 受講料（消費税込）

区 分	受講人数	受講料(税込)	備 考
会 員	1名	3,000円	
	4名以上	10,000円	1施設・事業所のみ
一 般	1名	6,000円	
	4名以上	20,000円	1施設・事業所のみ

※4名以上受講の場合は施設・事業所ごとの申込みとする。

※後日送付予定の「受講決定通知」に指定振込口座及び納入期日を記載

8 内 容

	内 容	備 考
180 分	講義テーマ 「福祉・介護事業所における実効性あるBCP策定」 ①押さえておこう！BCPを取り巻く動向（20分） ・BCP策定義務化と近年の動向 ・BCP策定の概要、国の動向、災害・感染症リスクの変化 ②押さえておこう！福祉・介護分野におけるBCPの意義（20分） ・利用者の生命・職員を守るBCP ・社会福祉施設・事業所のBCP＝地域のBCP ・医療モデル＜生活・社会モデルのBCPを創る ・地域福祉(住民、自治体、社協等)との関係 ③見直そう！BCP 事例から学ぶチェックポイント 25（70分） ・施設、種別ごとの留意点 ・災害の被害想定、安全ゾーンは確保など ④やってみよう！BCM(シミュレーション)の実際（70分） ・入所事業(風水害)…福)飛騨慈光会(岐阜県高山市) ・入所事業(地震)…福)愛和会(大阪府豊中市) ・通所事業(風水害)…福)なごみかぜ(静岡県袋井市) ・通所事業(地震)…特)ローカル・コミュニティ(長野県松本市)	◆ねらい ・災害や感染症発生時においても、利用者への支援を継続し、職員の安全確保と組織運営の維持を図るため、管理職をはじめ、各職員の役割に沿ったBCPの策定・見直しの必要性を学びます。 ・実効性ある策定・運用の視点や、平時からの体制整備の重要性について理解を深めるためのワークを開催します。

講 師 後 藤 至 功 様

(佛教大学 専門職キャリアサポートセンター専任講師)
(NPO 法人 さくらネット理事)

【講師プロフィール】

1995年阪神淡路大震災にて全壊被災、避難所・仮設住宅・復興住宅を経験。その後、兵庫県社会福祉協議会、コラボねっとを経て2009年佛教大学へ。被災地支援活動は、台風9号水害、東日本大震災、茨城県常総市の水害、熊本地震・南阿蘇村、益城町、大阪北部地震、西日本豪雨災害、「医療的ケア児・者減災支援ネットワーク」、「コロナ対策・届けるプロジェクト」（事務局：さくらネット）の組織化、九州豪雨災害・人吉市、球磨村への支援、「能登福祉救援ボランティアネットワーク」（共同代表）など。「社会福祉施設・事業所のBCP」（単著）、「ソーシャルワーカーのための災害福祉論」（共著）がある。

9 申込方法

- (1) 本会福祉・介護研修センターホームページの「新着情報」からアクセスしていただき、「BCP研修の開催について」からお申込みください。
- (2) 本会の**会員及び準会員の施設・事業所は、既に案内しているメール中の「お申込みはこちらをクリック」からお申込みいただくと施設・事業所の基本情報入力は不要**です。

福祉・介護研修センターホームページURL <https://www.fuku-shakyo.jp/kenshu/>



10 申込締切

令和8年9月4日（金）

11 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

12 受講に際しての注意事項について

- (1) WEB配信（期間限定での動画配信）による研修を実施します。
 - ア 有効なEメールアドレスが必要です（動画視聴URL等はメールで送信します）。
 - イ 受講にはインターネット環境が必要です（データ通信料が発生します）。
- (2) 研修会の講義資料・動画等は、著作権法により権利が保護されています。配信する動画や画像に関し、以下のことを行わないでください。

- ①受講者以外が閲覧・傾聴する行為。
 - ②公衆送信（インターネットやSNS等を通じた配信など。送信可能化を含みます）
 - ③他者への再配布（有償・無償を問いません）
 - ④録画・録音・撮影等（画面キャプチャ、スクリーンショットを含みます）
 - ⑤その他、著作権法など関係各法令に違反する行為
- これらの禁止行為は、著作権法21条、著作権法23条、著作権法59条等に違反する犯罪です。個人が禁止行為を行った場合には、著作権を侵害することになり、著作権者から差止や損害賠償請求を受けるだけでなく、10年以下の懲役又は1,000万円以下の罰金に処せられるおそれがあります。

- (3) 受講前に貴施設・事業所における策定済みのBCP及び以下サイトを一読いただくと理解が深まりますので活用ください。

（参考）独立行政法人 福祉医療機構(WAM NET)

・防災・減災サポートサイト

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/dprevent/dprevent001.html>

13 事務局

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

施設・人材・研修部 福祉・介護研修センター 担当 中島・富永

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ 東棟4階

TEL 092-584-3401 FAX 092-584-3402